

平成29年度全国ネット版強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)指導者研修プログラム 1日目

7月6日(木)	講義名	内容	講師(敬称略)
9:00~	受付		
9:45~	開講にあたって	注意事項等	
10:00~10:30 講義0.5H	プロローグ ~強度行動障害のある人についての基本的な理解~	強度行動障害とは	藤井 亘 (NPO法人みらい)
		行動障害のある人への支援のこれまで	
		行動障害のある人が困っていること	
		行動障害への挑戦の意義と必要性	
10:30~11:30 演習1.0H	私たちが困っていること ~感覚の違いを体験しよう~	演習①「作業(視覚的な手がかりがない場合、ある場合)」	豊田和浩 (NPO法人ゆう)
		演習②「作業(軍手をはめて)」	
		演習③「騒がしい環境での聞き取り」	
		演習④「狭い視野での活動」	
11:30~12:30 演習1.0H	わかりにくいんです ~伝わりにくさを体験しよう~	演習⑤「意味の分からない言葉での指示」	山根和史 (北摂杉の子会)
		演習⑥「視覚と聴覚で違う情報」	
		演習⑦「分かりにくい提示」	
		グループ討議/まとめ	
12:30~13:30	昼休み		
13:30~14:30 講義1.0H	私たちのことを知ってほしい ~強度行動障害に関係する障害について~	自閉症スペクトラム障害について	山根和史 (北摂杉の子会)
		知的障害/精神障害について	
14:30~15:30 講義1.0H	ボクラと世界のつながり方 ~環境を整えることの大切さ~	支援に必要な環境整備・環境調整	山根和史 (北摂杉の子会)
		構造化の基本と手法	
15:30~15:40	休憩		
15:40~17:10 演習1.5H	やりやすくする ~整えられた環境での活動~	演習⑧「本人に伝わりやすい環境と活動」	山根和史 (北摂杉の子会)

プログラム、講師は変更になる場合があります。

平成29年度全国ネット版強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)指導者研修プログラム 2日目

7月7日(金)	講義名	内容	講師(敬称略)
9:00~9:30 演習0.5H	知ることから始めよう ~根拠を持って支援する~	演習⑨「アセスメント」	福島龍三郎 (全国地域生活支援ネットワーク)
9:30~11:00 演習1.5H	本当の理由を考えよう ~氷山モデルで考える~	演習⑤「氷山モデル」	福島龍三郎 (全国地域生活支援ネットワーク)
11:00~11:30 講義0.5H	みんなでやろうよ ~支援のプロセスと チームプレイの大切さ~	支援の基本的枠組み サービス等利用計画について~支援の基本的プロセス~ 個別支援計画と支援手順書について 記録と情報共有	大田優子 (生活支援センターわたぼうし)
11:30~12:00 演習0.5H	お互いに共有しよう ~記録と情報共有~	演習⑩「記録と情報共有」	山根和史 (北摂杉の子会)
12:00~13:00	昼休み		
13:00~14:00 講義1.0H	医療と一緒に ~福祉と医療の連携~	行動障害と医学的な診断 行動障害と医療的アプローチ 福祉と医療の連携	調整中
14:00~14:30 講義0.5H	そのとき、あなたはどうしますか ~障害者虐待、身体拘束、行動制限の防止は支援の向上から~	障害者虐待防止法とは 行動障害と虐待 虐待をしない・させないために	片桐公彦 (厚生労働省)
14:30~15:00 講義0.5H	支える仕組み ~制度理解のヒント~	行動障害のある人を支える制度	片桐公彦 (厚生労働省)
15:00~15:10	休憩		
15:10~16:10 講義1.0H	支援の現場から ~事例紹介~	児童期における支援の実際 成人期における支援の実際	川西大吾(旭川荘) 本多公恵(滝乃川学園)
16:10~17:10 講義1.0H	ひとりで悩まないで ~支援者ケアの大切さ~	援助することと感情労働 援助者のストレスケアの方法	福島龍三郎 (全国地域生活支援ネットワーク)

プログラム、講師は変更になる場合があります。